

#### 4.2.2.2. クロスランド、クロスマックス エンデューロ ディスクのホイールのリアリムの交換

クロスランド、クロスマックス エンデューロ ディスクのリアホイールの組み立てには、以下の 2 つの大原則があります。

- フリーホイール側：ブレーキングスポークは、ハブの内側の切り込みに入れ、プリングスポークは外側の切り込みに入れます。
- ディスク側：ブレーキングスポークは、ハブの外側の切り込みに入れ、プリングスポークは内側の切り込みに入れます。

##### 必要なツール

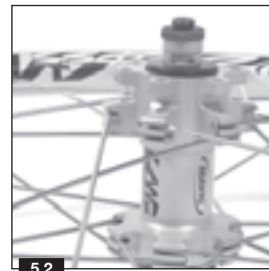
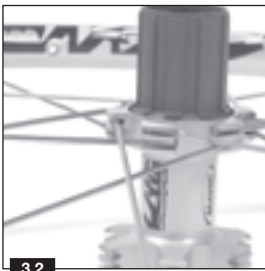
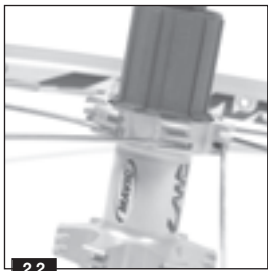
- ニップルレンチアリユ M40494 または M40652 (クロスマックス エンデューロ ディスクのホイールの場合)
- ニップルレンチ (クロスランドのホイールの場合)
- テンションメーター 1 台 + テンション換算表 (使用テンションメーターに対応する)

1. フリーホイール側から行います。
2. 2 つの目印のコブがバルブ穴 (手前のバルブ穴) の右にくるように、前のリムを回転させ、フリーホイール側の半分を組み立てる準備をします。
  - 2.1. スポークを、バルブ穴の右側の 1 番めの穴 (盛り上がった目盛りのそばの穴) に入れます。そして、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
    - コスモスおよびキシリウム エキップ用ホイールの場合：スポークのニップルを、ブレーキングが始まるまで締めてください。
    - クロスマックス エンデューロホイールの場合：リムのニップルを、赤いブレーキリングが消えるまで締めてください。
  - 2.2. これらのスポークを、ハブのフリーホイール側にある内側の切り込み差し込みます (ブレーキングスポーク)。
3. フリーホイール側の残りの半分を組み立てる準備をします。
  - 3.1. スポークを、バルブ穴の右の 3 番めの穴に入れます。そして、上記のニップルの調整の指示に従って、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
  - 3.2. これらのスポークを、ハブのフリーホイール側にある外側の切り込み差し込みます (プリングスポーク)。これでフリーホイール側は完了です。
4. ホイールを裏返しにして、フリーホイールと反対側を組み立てる準備をします。
  - 4.1. スポークを、バルブ穴の右の 1 番めの穴に入れます。そして、上記のニップルの調整の指示に従って、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
  - 4.2. これらのスポークを、フリーホイールの反対側のハブにある内側の切り込み差し込みます (プリングスポーク)。
5. フリーホイールの反対側の残りの半分を組み立てる準備をします。
  - 5.1. スポークを、バルブ穴の右の 3 番めの穴に入れます。そして、上記のニップルの調整の指示に従って、スポークを 4 個めのリム穴ごとに入れます。
  - 5.2. これらのスポークを、フリーホイールの反対側のハブにある外側の切り込み差し込みます (ブレーキングスポーク)。これでフリーホイールの反対側は完了です。
6. リムの各スポークを均等に締め、ホイールのテンションを調整します。
7. 最終的にテンションを調整し、ホイールのセンターリングを行います (各ホイールに適用されるテンションについては製品のページを参照)。

スポークにはアンチローテーションシステムが装備されており、ハブの中で回転しないようになっています。スポークは、そのテンション設定時に自動的にハブに固定されます。

ABS タイプのニップル (クロスランド) またはインテグレートドブレーキリング (クロスマックス エンデューロ ディスク) を装備しているため、スレッドロックを使う必要はありません。

**注意：** クロスマックス エンデューロ ディスクのホイールのスポークニップルを操作すると、スポークのテンションに大きく影響し、さらにホイールの調節にも影響を及ぼします。最後に、ニップルを 1/4 回転させて、リムを横方向に約 0.3 mm 動かし、テンションの微調整を行います。



2.2

3.2

4.2

5.2